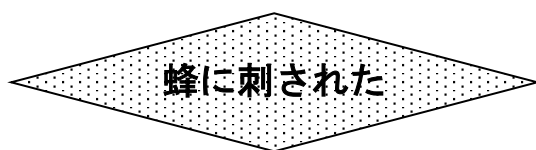


蜂に刺された時の救急処置について

令和5年7月
青森大学 保健室

蜂は、毒針を使用し外敵を攻撃します。繰り返し刺されると蜂毒に対する抗体ができ、アナフィラキシーショックという重篤な状態になる場合があります。**蜂に刺された時の救急処置で最も大切なことは、ショックを疑うような症状を見逃さないように対応することです。**



ポイント①

① 刺された傷口を流水でよく洗い流す。

蜂毒は水に溶けやすいので流水にさらすと毒を薄める効果が期待できます

② 患部を氷か冷却剤で冷やす。

※蜂の針が残っている場合はできるだけ早く抜くことが望ましいのですが、強くつまむと逆に毒液を注入してしまうので、無理をしなくても良いです。

ポイント②

以上の救急処置をしながら **アナフィラキシーショック症状出現を観察をする**

アナフィラキシーショック症状は刺された直後から1時間以内に下記のような症状が出現します

- ・意識がもうろうとする
- ・血圧が低下し、脈が触れにくくなる
- ・激しい腹痛や嘔吐
- ・唇や爪が青白くなる
- ・呼吸が荒くなったり声がかすれる、咳が出る

119番 救急車要請

同時に **AED 準備**



ショック症状がなければ安静にして経過観察
ただし急変時には受診する

<参考・引用>

- 1) 「応急処置の方法」: 慶應義塾大学保健管理センターHP
- 2) 「ハチに刺された時の対応」: 公益社団法人射水市医師会 HP